

2 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	29(13)	災害時に地域住民の参加と協力を行える体制を築く。	災害時に救助を協力してもらえるように、日頃から自治会との連携を強化していく。	避難訓練時には、住民の参加を依頼し、実際に災害が発生した時の段取りを一緒に見て頂く。	6ヶ月
2	29(13)	地域住民に対して施設機能を提供するなど、相互に協力し合える関係づくりに期待する。	災害時には、特に津波警報が出た時や、大雨洪水警報が出た時の避難場所として提供することを自治会をとおして、住民にお知らせする。	運営推進会議の委員である民生委員さんを通じ、あるいは自治会を通じ、万一の場合の避難場所として施設を提供することを周知する。	6ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。